



- ◆重く大きい砂丘長いも 初出荷
- ◆次年度に向けて「剪定講習会」
- ◆いけなら紫 出荷へ向けて現地巡回
- ◆元気内灘とれたて市



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971
津幡支店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リボンス編集部

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331

月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索



年頭にあたって

代表理事組合長 西川 一郎

新年あけましておめでとございます。組合員の皆様には夢と希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また組合員、利用者の皆様方には当JA石川かほくに對し口頭からご理解、ご利用を賜り御礼を申し上げます。本年も旧年に倍してご高配を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと年明け早々、新型コロナウイルス感染症は、これまでをはるかに上回る波で押し寄せました。六月になると、感染状況はやや落ち着きを見せましたが、七月～八月に再び爆発的な感染が広がりました。一方、政府においては、第七波では新たな行動制限を行わず、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る方針で対応が行われました。

当JAにおいても六月の通常総代会は、総代の皆様へ参加を自粛していただいた形での開催となり、また、イベント・会議・研修の中止やBCP（事業継続計画）の実施による業

務対応を実施する中で、Withコロナに向け一支部一協同活動、そくさいかんイベント、ミニ展示商談会などを再開し、組合員・利用者とのふれあいの場づくりに取り組みました。

今後も組合員・利用者、役職員の健康を第一に事業継続に取り組みまいります。皆様には、まだまだご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

農業・農政をめぐる情勢

生産基盤の維持、担い手不足・農業労働力の確保、鳥獣被害の拡大、高温や豪雨等の自然災害など、地域農業における問題が山積する中、春先からのロシアによるウクライナ侵略は世界経済に大きな影響を及ぼしており、今なお終結が見通せない状況にあり、世界的なインフレ進行を背景とした原材料等の価格が高騰しています。肥料原料・飼料等の多くを海外からの輸入に依存してきたわが国にとって、農業生産や食料品製

造に不可欠な原材料等の価格急騰や供給が途絶えると、農業者をはじめとした国民生活や経済に大きな影響が生じることから、農業者に対する支援対策及び食料の安定供給を確保することが極めて重要となります。

令和四年度の管内農業概況

青果物のスイカは、夏は猛暑が続き気温が平年より高かったことやコロナ禍で家庭消費の需要が高かったことから、市場の引き合いが強くなり高値基調の中、順調な出荷となりました。

ブドウでは、高松ぶどう（テラウエア）は、高温・少雨影響により五万三千七百六十kgと前年を下回りましたが、カタログギフトへの展開による販売環境の充実化、若手生産者「新芽の会」によるPR活動の結果、平均単価は過去最高の評価となりました。

ルビローマンは、八千四百六十一房の出荷となり、二年連続で県内トップの産地となりました。

新たな産地化を目指し、昨年から栽培・出荷を開始した白ネギは、栽培技術の確立や担い手育成を進めている所です。また、試験的栽培として、市場の需要呼応したミニネギの栽培・出荷や中山間地や河北潟など圃場に適した品種の選定などに取り組み、安定出荷と所得増大を目指し

ています。高松紋平柿は、目標収量七十トンに対し大きく上回る百六トンとなり、価格についても四年連続初セリで「プレミアム」が十万円を記録しました。また、新たな販路として東京市場への出荷が始まりました。さらに石川県の魅力ある農林水産物として「百万石の極み」に認定されました。かほくのみならず、石川県の農林水産物をけん引する農産物として、期待する所です。

それぞれ、ブランド価値の向上への取り組みも順調に進んでいます。生産者の皆様の努力によるものと感謝申し上げますとともに、引き続き、生産者意欲の向上を図るべく園芸品目、畜産の生産量拡大とブランド化に向け取り組んでまいります。

稲作では、田植期以降、晴れ間が多かったことから、初期分けつの発生は順調でしたが、茎数は平年より少なく推移しました。六月前半からは晴れの日が多く気温が高く推移したことにより最高分けつ期の生育は平年より多くなりました。

極端な雨不足で、一部で過度な干となった為、除草剤の処理層分解が早まった可能性があったことで、後発のヒエを助長する要因となりました。コシヒカリでは、登熟初期の充実不足による胴割粒、刈取前の台風によるフェーン現象で胴割粒が発生しました。刈取りは各品種平年並

み、一等米比率はゆめみつほ・コシヒカリは、カメムシによる食害等が多く平均八十一・六五%となり、ひやくまん穀は九十二・八六%、集荷実績は九万五千七百七俵となりました。本年も昨年を引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、外食需要が緩やかに回復してきたことにより、仮渡金で昨年より一俵当たり千円高の一万一千六百元となりました。しかし、肥料・燃料費の高騰により国・県及び市町の補助はあるものの大変厳しい状況が続いております。JAグループにおいても、生産者の所得向上に向け、引き続き対策等検討を行ってまいります。

☆次代へつなぐ持続可能な

地域農業づくり

組合員の高齢化が進む中、平成二十六年から取り組んでいる地域農業振興計画の実践により、地域農業の担い手育成は進み、集落営農組織は三十九組織となりました。

また、(株)JAアグリサポートかほくと連携し、水稻においては、これまで五名を育成してまいりました。

それぞれ集落営農組織、独立経営、(株)JAアグリサポートかほくで就業し活躍しています。

令和四年度からは、ぶどう農家の育成として、就業希望者を募り、生産部会・(株)JAアグリサポートかほ

くとの連携のもと、女性一名を研修生として、受け入れました。

☆持続可能な

JA経営基盤の確立

JA経営をめぐっては、コロナ禍を契機に新しい生活様式やデジタル化、SDGsをはじめとした持続可能な社会実現への潮流など、時代の転換期にあります。

農業・地域の在り方や組合員ニーズの多様化、複雑化する社会ニーズは、JAの事業環境が大きく変化することが想定され、これら急激な変化に対応して行く必要があります。

JAグループが将来にわたって食と農を基軸とした協同組合運動を実践し、真に組合員に求められる組織としてあり続けるために、課題を整理し「不断の自己改革によるさらなる進化」に取り組んでまいります。

当JAにおきましても、組織基盤の弱体化による経営悪化が予想される中、経営の持続性確保、組合員サービスの維持のため、経営課題の洗い出しと明確化をはかり、経営基盤強化を図ってまいります。

引き続き、総合事業体としての機能ならびに組合員・利用者・地域の皆さまの営農と生活インフラとしてのサービスの提供を持続すべく、経済事業の収支改善及び事業運営方式の見直し、金融・共済事業の将来を見

据えた業務の効率化やコストの削減など事業運営改革に取り組み、JA石川かほく自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向け、取り組んでまいります。

いずれにしましても、厳しい経営環境の中、JA自己改革に邁進してまいりますので、組合員の皆様には今後ともご理解とご協力を賜りますとともに、組合員、並びにご家族の一層のご多幸を祈念し、年頭の挨拶といたします。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は組合員・利用者の皆様には格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も相変わらず倍旧のご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。



代表理事組合長	西川 一郎	理事	松能 明人
代表理事専務	村井 一宏	理事	長江 栄樹
常務理事	田中 光博	理事	酒井 裕一
理事	森田 恵子	理事	吉本 悟
	安下 正之	理事	瀬戸 一孝
	小蕎 義夫	理事	北岡 仁志
	米田 悦子	理事	油島 慧
	谷口 孝三	代表監事	中村 壽
	荒木 恵子	常勤監事	山下 充晃
	田端いずみ	監事	今本 重蔵
	大澤 朗正	員外監事	井上 亮一
	竹中 助典		長 和義

ほくほくニユース

重く大きい砂丘長いも 初出荷

J A石川かほく長いも部会は十一月十一日、当J A北部育苗センターでかほく市特産「砂丘長いも」の初出荷を行いました。初日は七軒の農家より約一トンが持ち込まれ、生産者は一本ずつ傷や曲がりなどの品質を確かめながら検査を行いました。

今年度は適度な雨により生育は良好。例年よりも重くて大きい仕上がりになりました。圓山博彦部会長は「品種によって炒め物やとろろご飯など様々な調理が楽しめる。沢山の方に味わってほしい」と初出荷を喜びました。

「砂丘長いも」はシヤキシヤキとした食感と強い粘りが自慢。同部会では十七軒の農家



「砂丘長いも」を手に取り品質を確かめる圓山部会長

が二・七ヘクタールを栽培し、十二月中旬までに約四・五トンを見込みます。「とっくり」「トロフィー」「ネバリストア」の三品種がJ Aグリーンかほくや県内スーパーの店頭に並びます。

いけなら紫 出荷へ向けて 現地巡回

十一月一日、当J Aは紫インゲン豆「いけなら紫」を栽培している津幡町池ヶ原の畑にて現地講習会を開き、生産者・関係者約十名が参加しました。

参加者は、莢の状態を確認し、これまでの生育状況を振り返りながら栽培・管理方法について意見交換を行いました。また、当J A職員から、収穫適期を見極めるポイントについて説明があり、出荷



莢の状態を確認する生産者

次年度に向けて「剪定講習会」

十一月十日、高松ぶどう若手生産者で構成する「新芽の会」は、かほく市高松にある二か所の圃場でテラウエアとルビーロマンの剪定講習会を開催し、生産者・関係者を含め十七名が参加しました。

津幡農林事務所職員が講師を務め、次年度の高品質な果実の生産に向けて剪定のポイントについて学びました。また、講習会を通して栽培・管理における意見や情報



剪定のポイントについて学ぶ生産者

交換を行い、次年度に向けて知識と技術への理解を深めました。同会竹田尋平会長は「みんなと一緒に勉強して知識と技術を高め、品質の良い高松ぶどうを生産していきたい」と話しました。

に向けて理解を深めました。

地元産物が盛りだくさん 元気内灘とれたて市

十一月二十日、内灘町役場庁舎エントランス内で河北郡市農業振興協議会内灘町支部と当JA内灘支店が「元気内灘とれたて市」を開催し、新鮮な地元農産物を販売しました。

地元生産者が持ち寄ったダイコンやネギ、ハクサイなどの冬野菜や餅などの加工品を含め約三十種類が並びました。販売開始前から開催を待ちわびた多くの来場者が長蛇の列を作り、生産者や販売員との会話を楽しみながら農産物を

次々とカゴへ詰め込んでいきました。

今回初めて来場した女性客は「新鮮な野菜・果物を安価で買えて嬉しい。次回もぜひ来たい」と笑顔を見せました。

折戸嘉弘同支店長は「皆さんのご協力で沢山の農産物が並び多くの方に来場いただけました。地元産を手にとっていただける場を今後も継続していきたい」と話しました。



地元農産物を買求める来場者

味噌づくり学習 大豆の脱穀

十一月二十五日、かほく市海小学校三年生十一名は同市瀬戸町在住の高崎武義さんと政勝さん兄弟指導のもと、同所にある「五アールの畑」で大豆「エンレイ」の収穫と脱穀を行いました。

大豆は児童たちが五月に植え、七月に土寄せを行い大切に育ててきたもので味噌づくり学習は三回目。児童たちは茎を一本も残さないよう束にして「いっぱい収穫で



収穫した大豆を運ぶ児童

きた」と喜びながら運びました。収穫した大豆は自然乾燥させ、仕分けを行い一月下旬に味噌の仕込み作業を行う予定です。

老後の暮らしについて考える

当JAは十一月二十五日、老後の生活をテーマにした「人生百年代代のお金ガイドセミナー」を同JA本店会議室で開き、地域・社会活動に参加する高齢者を支える地域組織に所属する女性二十九名が集まりました。

家の光協会中日本普及文化局佐川啓太さんを講師に招き、家の光十二月号を活用して生活を見直すポイントや、利用できる公的制度



老後の生活について考える参加者

についてクイズを交えながら紹介しました。

また、セミナー後には当JA福祉課職員と参加者が同誌に掲載されている「らくヨガ」で体を動かし、心身ともにリフレッシュしました。

低コスト農業を支援 トラクター実演会

J A石川かほく農機センターは十一月十五日、(株)クボタ・J A全農と共同でトラクター実演会を開催し、営農組織や生産者ら五十二名が参加しました。

実演会は津幡町川尻の水稲圃場で開かれ、低コスト化を図るトラクターや、GS機能（直進アシスト）を搭載した最新トラクターについて説明。J Aグループ共同購入トラクター「SL33L」では、必要な機能を厳選し、全国で注文を募り流通を一括にすることで通常機よりも三割程度価格を抑えたことが紹介されました。参加者は「必要な機能がそろっていて安価なのはありがたい」と話し、実機を目で見て確認すると性能などについて担当者へ質問しました。

注文受付は令和五年三月末まで続く予定。資材・燃料価格高騰や人員不足などの問題に対し、低コスト・スマート農業を支援し、生産者の負担軽減と作業効率化を図ります。



トラクターの性能について聞く参加者



実演トラクターに注目する参加者

健康百科

飲酒習慣と美容

健康科学アドバイザー 福田 千晶

「健康のためにも美容のためにもお酒は控えた方が良いかなあ」と思いながら飲酒が習慣になっている人は多いでしょう。

少量の飲酒はリラックスしたり、料理がおいしく感じるなどメリットがあります。しかし、アルコールに含まれるカロリーは缶ビール（三百五十ml）一本または日本酒一・四合、ワイン一合で約百四十kcalになります。百四十kcalは、体重や速度にもよりますがジョギングを二十〜三十分程度しないと消費できません。消費し切れないエネルギーは体の脂肪になりますから、飲酒習慣により太って体形が変わるのも納得です。

アルコールには血糖値を上げ、食欲を促進する作用があります。脳の満腹を感じる部位がまひして、満腹でも食べたくなります。飲酒によって「つい食べ過ぎる」状態となり、太る原因になります。体形変化は健康や美容にも影響します。

体内でアルコールが分解されるときに、肌を美しく維持するために必要なビタミンB群やビタミン

Cが消費されます。そのため飲酒の習慣がある人の体内ではビタミンB群やビタミンCが不足しがちで、美肌を維持できなくなります。

また飲酒によりアルコールの利尿作用で、体内の水分がいつもより多く排せつされます。液体の酒類を飲んでも体内は水分不足となり、肌も水分が足りず乾燥し、肌荒れやしわの原因になります。飲酒、特に過量の飲酒は体形にも肌にも影響を及ぼすのです。

酒類との付き合い方として、「飲み過ぎない」「野菜など低カロリーのものを食べながら飲む」「飲んだら食べ過ぎない」「飲酒時は水分補給も忘れない」を厳守しましょう。酒類をおいしく飲み、会話を楽しんだりリラックスしたりすることは健康にもメリットがあります。多過ぎない量のお酒をゆっくり味わう、そんな飲み方を楽しみたいですね。



ほのぼの だより

奇跡の一枚

父九十一歳、母八十四歳。結婚六十七年目の春にして初めての夫婦肩組みフォトグラフ。

この写真は、曾孫の百日記念の撮影のために招いたカメラマンが、実に上手く誘導して撮ってくれた奇跡の一枚。ハウスの中、田植え直前の浅緑色の苗の絨毯が背景。人生の酸いも甘いも知り尽くした二人が杖を片手に、普段は見せない何とも可愛い表情で寄り添って立っていて面白



COEN take a shot

昭和三十年、父二十四歳、母十七歳、当時は普通だった親の決めた相手との結婚。決して望んだ形ではなく、仲のよい夫婦とは言えなかったらしいけど、私たちが（娘一人、息子二人）も、生まれ、何とかここまで元気にこられました。

二人とも、よく働きよく食べ、よく呑む。母はよくしゃべり、父は何でもよく工夫する。

昔ながらの亭主関白で、父は、母に優しい言葉をかけたことがないけれど、きつと心の中では、とっても感謝していることでしょう。

人生色々あつたらうけど、我ら三人、立派に育てて頂きまして、どうもどうもありがとうございます。

利用者夫婦の家族より

新着情報

ほのぼののデイサービス

秋の紅葉ドライブ

ほのぼののデイサービスでは春のお花見ドライブに引き続き、11月14日～18日までの5日間にかけて紅葉ドライブを行いました。

今秋は卯辰山公園で紅葉を楽しんで頂きました。車の中では利用者様から「卯辰山の紅葉がとてもきれい。連れてきてくれてありがとうね」とたくさんのお声を頂きました。ドライブへ出かけて季節の移り変わりを堪能し、心身ともにリフレッシュしていただけるよう、令和5年度も秋の紅葉ドライブを企画したいと思えました。

ほのぼののデイサービスでは、季節ごとにイベントを開催し利用者様に喜んで頂いております。

ほのぼののデイサービススタッフ一同



紅葉を楽しむ利用者様

初物をみなさんにお届け

高松紋平柿生産組合は十月二十八日・二十九日の二日間にかけてイオンモールかほくと協力し、かほく市特産品「高松紋平柿」の初物販売会を開催しました。

来店者は出荷が始まったばかりの紋平柿を手取る他、毎年楽しみにしているという遠方の友人へと贈りました。

「高松紋平柿」馳浩知事へ

十一月四日、石川県の高松紋平柿生産組合の岩野伸一生産組合長、油野和一郎かほく市長、JA石川かほく西川一郎代表理事組合長は馳浩県知事を訪ね、同市特産「高松紋平柿」を紹介しました。

岩野生産組合長は最高等級プレミアム一箱を届け「ぜひ、知事に食べて頂きたい」と力を込め、試食した馳浩知事は「うまい」と絶賛。「産地と地域ブランドを守っていかなければならない」と話しました。



西川組合長は東京への本格出荷が開始した事を説明し「一層知名度アップに努めたい」と話しました。



秋のさとやまマルシェ開催

のと里山海道上り線高松SA道の駅高松里山館イベント広場で、十一月十二日「秋のさとやまマルシェ」が開催されました。夏の開催に続けて二回目となる今回のイベントでは、かほく市特産「かほつくり」「砂丘長いも」「高松紋平柿」を各生産者が販売したほか、柿の詰め放題を開催。

道の駅を拠点とした会場は、県内外の来場者でにぎわい、同市特産品をPRしました。

旬の地元農産物が大集合

十一月二十日、かほく市の七塚生涯学習センターで、三年ぶりにかほく四季まつり「かに力二合戦海の幸・山の幸まつり」が開催されました。

野菜即売会ブースでは、同市特産「高松紋平柿」「かほつくり」「砂丘長いも」など旬の農産物を販売。各生産者と当JA営農職員が対面販売の機会を生かし、消費者との交流を通じてながら元気な声で安心安全な地元



農産物をアピールしました。



石川県ブランド

百万石の極み

高松紋平柿

今年も高松紋平柿の出荷を迎え、各地でさまざまな催しが行われました。



楽しみながら
「紋平柿」を知ろう



特産品を学び地元の魅力を

十一月七日、かほく市立高松小学校三年生六十九名は高松紋平柿生産組合協力のもと同市瀬戸町の柿団地で、市特産品「高松紋平柿」の収穫・渋抜きを体験しました。体験前に当JA営農職員が高松紋平柿や、栽培方法の特徴について説明。今季の初競りで十万円の高値が付いたことを聞いた児童たちは驚きの声をあげました。

収穫体験では児童たちが同組合員に指導を受けながら、鮮やかに色づき大きく実った柿を収穫。その場で渋抜き作業も行い、発砲スチロールの箱に柿と、アルコールを含ませた脱脂綿を入れて密閉しました。学校で十日ほど寝かせて渋みを抜いた後、各自自宅に持ち帰って味わいます。

十月二十八日、かほく市立大海小学校では平成二十九年に校内の運動場に植えた「高松紋平柿」の木が生長し、今年初めて色鮮やかな柿が実りました。同校三年生十二名は総合学習の授業で地元農家指導のもと、収穫と渋みを抜く脱渋作業を体験しました。

児童たちは立派に実った柿を探しながら収穫した後、発砲スチロールの箱に柿とアルコールを含ませた脱脂綿を入れて密閉し、渋抜き作業を行いました。

体験に立ち会った地元農家の谷口裕さんは「楽しみながら地元の特産品を知ってもらえた。この場が地域の交流にもつながっている」と話しました。

同校は五年間地元農家と協力しながら栽培・管理を続けてきました。地域との交流を深めながら地元の特産品を学び、魅力を伝えていきます。



JAグリーンかほくからのお知らせ

新春フェア

開催決定!!

開催日 令和5年 1/8日・9日(祝)

時間 AM8:30~PM6:30

場所

JAグリーンかほく、
生産者直売所「そくさいかん」

駐車場
完備

イベント内容

- そくさいかん女性部プレゼント「本日の逸品」(数量限定)
- 大人気!店頭精米商品 1kgあたり20円引き
- 地元産の旬の新鮮野菜 (白菜・キャベツ・ブロッコリー・大根・ねぎ等々)
詳しくは、当日の新聞折込チラシをご覧ください。



※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催の中止、またはイベント内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

2023 新春自動車ビッグフェア

2023 1/14日・15日 9:00-16:00

ご来場の方には
ニッポンエール
ルビーロマングミ
加賀野菜チップス
プレゼント

期間中ご契約の方には
Shaddy
カタログギフト
プレゼント

さらに
受付で
スマホで
新春運だめし
相品をプレゼント!

お得な各種キャンペーン実施中!!
2023年1月1日(日)~3月31日(金)まで

春の中古車
フレッシュマンキャンペーン

使用者が25歳以下の方の
店頭価格55万円以上のJAオート
在庫中古車をご契約された方

1 ガソリン満タン
で納車します

2 希望ナンバー
申込費用をサービスします

新車ボディコート
キャンペーン

新車ご契約のお客様全員に

メーカー推奨
ボディコーティングを
サービスします

農家支援 キャンペーン

トヨタ ダイナトラック、
いすゞ エルフトラックをご契約すると
JA-SSガソリン券
5万円分プレゼント

スズキ キャリイ・エブリイ(未使用車)
をご契約すると
5万円分[※]下取りします

※今、新車の納期に遅延が見込まれます。お早めの購入ご検討をお願いいたします!

JAオート
JA全農いしかわ

会場
JAオートかなざわ
金沢市松島1-5
TEL.076-240-5734

JAオートかなざわ

JA加賀	JA小松市	JA根上	JA能美	JA白山
JA松任	JAののいち	JA金沢中央	JA金沢市	JA石川かほく
JAはくい	JA志賀	JA能登わかほ	JAおおそら	JA内浦町
JAすすし				

JA石川かほく

JAグリーンかほく
生産者直売所「そくさいかん」

第3回 こども絵画コンクール 作品募集

野菜や果物、農作業など
みなさんが描いた絵で
そくさいかんを彩りませんか?

応募期間
令和4年 12月 20日(火) から
令和5年 1月 15日(日) まで

応募資格
河北郡・かほく市在住の
未就学児および小学生

くわしくは、本冊子折り込みのチラシをご覧ください



ご飯をおいしく 食事を楽しく

「天晴」のオーナーシェフ
永井 智一 氏

里芋まんじゅう



材料 (6個分)

- サトイモ..... 300g
- 片栗粉..... 大さじ1
- 塩..... 1つまみ
- キノコあんかけ
- ハナビラタケ..... 30g
- 生キクラゲ..... 30g
- かつおだし..... 200ml
- 薄口しょうゆ..... 20ml
- みりん..... 20ml
- 水溶き片栗粉..... 適宜
- 大根おろし..... 適宜
- ミツバ..... 適宜
- すりユズ..... 適宜
- 揚げ油(サラダ油)..... 適宜

作り方

- ① ハナビラタケは細かくほぐし、生キクラゲは細切りにする。
- ② サトイモは皮をむき、蒸し器(またはレンジでも可)で柔らかくなるまで火を通し、熱いうちにボウルに入れよくつぶし、塩、片栗粉を入れよく混ぜ合わせまんじゅうにする。
- ③ 揚げ油を170度に熱し②のまんじゅうを色良く揚げる。
- ④ キノコあんかけの材料を鍋に入れ沸かし、水溶き片栗粉でとろみを付ける。
- ⑤ ③で揚げたまんじゅうをおわんに盛り、④を回しかけ、天に大根おろし、ミツバ、すりユズをのせ出来上がり。

料理レシピ募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。
投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆さんのご自慢料理を送ってくださいね!
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント
5. 写真

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくリバノス編集局

※レシピが多い場合は、リバノス編集局で選定させていただきます。



クロスワードクイズ 頭の体操??

Q 二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	7		12	14	17	21
	C					
2				15		B
3			13			
	8	10			18	
4		11			19	22
5	9			16		
	D					
6					20	
					A	

ヨコのカギ

- 1 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- 2 髪の毛の渦巻き
- 3 エッフェル塔がある都市
- 5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 8 食事の管理や指導を行います
- 11 去年はナスの——がとても良かった
- 12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 13 毛筆でしたためることも
- 15 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
- 16 計画のこと。お得な宿泊——
- 19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 20 ——、ニタカ、三ナスビ

タテのカギ

- 1 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- 4 2つで1組の——茶わん
- 7 客のためにワインを選びます
- 9 師匠の下で学びます
- 10 親から子へ受け継がれます
- 13 ——・中期・末期
- 14 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- 18 登山やキャンプで使う寝袋
- 21 コンコンと鳴く動物
- 22 警察は原則として——不介入です

PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先まで応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 1月10日(消印有効) ◆当選発表 リバノス3月号

11月号クイズ当選者

〈答え〉アカワイン

- 沢山 武良 さん
- 喜多智恵子 さん
- 吉田留里子 さん
- 長山 晋也 さん
- 川端喜和子 さん

1	メ	イ	ジ		ア	カ	シ
2	モ	ン		セ	イ	エ	ン
		カ	イ	バ		テ	マ
3	ホ		ケ	ン	サ		イ
4	ウ	デ		ゴ	ル	フ	
5	キ	ン	ロ	ウ		エ	ダ
6	ギ	ワ	ク		モ	ア	イ



はじめよう

家庭菜園

澤出 隆

天気の話

今、原稿を書きながらもう一カ月余りもすれば新年を迎え「今年は何を頑張ろうか」と思いをめぐらしているのかなと思います。毎年一年の抱負を心に誓いますが、なかなか実現できていないと反省するこの頃です。

家庭菜園の野菜たちはタマネギなどの越冬野菜が畑に植わっているかと思いますが特に重要な管理作業はありません。今は春に向けてどんな野菜をいつ種まきして植え付けはいつかなと考えているのではないのでしょうか。そして、春の訪れは早いのか、梅雨の大雨なのかなどと天気が気になるのではないのでしょうか？

◎天気予報の今昔

今は、気象庁の観測データをもとに気象庁や民間会社が毎日天気を予報しています。また、六カ月先の天気も予報します。読者の皆さんもこの予報をもとに種まきや植え付け、水やりなどの管理の段取りを決めて

いると思います。便利です。観測データのなかった昔はどうだったでしょう。か。「夕焼けは晴」や「カエルが鳴くと雨」などの言い伝えのように空の様子や動植物の様子を観察して天気を予測しています。これらの言い伝えは一日程度の先を予測しています。科学的にも妥当性の高いものも多いようです。自然をきちんと観察していたのです。

◎暦と農作業

農作業をするには、強風が吹く時期や大雨が降る時期など季節の変化がいつからかが非常に重要です（冬に向かつて種を蒔いても育ちません）。そこで、昔の人は太陽の動きを観察して暦をつくり農作業の目安にしました。今でも天気予報の時に「今日は二十四節気の立春です。」などと放送されます。この暦は一年を二十四に分けその時々に応じた季節の名前を付けた暦です。季節の名前は春夏秋冬や暑さ寒さに由来するもの（冬至・大寒など）のほか穀雨や

芒種など農作業に関するものもあります。

◎寒試し

江戸時代の農家は二十四節気では満足できず毎日の天気を予測する方法を考えました。それが「寒試し」です。小寒（R五は一月六日）から立春（R五は二月四日）までの三十日間の気象を細かく観測しその結果を一年間の天気に反映させる方法です。この方法はその土地限定の予測法の方法です。昔から農業を営むには天気がとても重要でいろいろ天気の予測を模索してきたのです。

◎畑の天気予報

週間予報や台風の進路予測などを見ると気象庁の予報精度はかなり高いですが、六カ月予報になるとそもそもいかないうような気がします。農作業を考える時は、自分の畑に雨が降るのは今日なのか明日なのかなど、二〜三日先の天気が非常に気になります。「寒試し」のような長期予報は無理にしても、二〜三日先の予測はある程度可能なかなと思います。まずはマスコミ等で発表される天気図や天気予報の解説から日本列島や金沢周辺の天気の流れを把握しておきます。例えば低気圧や梅雨前線が日本列島に近づいていて数日後に石

川県を通過すると天気予報で報道されたとします。この情報から天気はこれから悪くなっていくことが想定されます。しかし、何日後に通過するかどうかははっきりしていませんし、雨になるか曇りで終わるかもわかりません。ここは気象予報士の出番になるのですが、市町単位で予報するだけです。うちの畑の明日の天気を予報してくれるわけではありません。

畑の天気は自分で予測するしかありません。どうするのか？向こうのほうで雨が降っているのが見えるとさがあります。しばらくするとあの上の雲がこっちに来て雨になるかもしれないと予測できます。数時間先の話であれば、空の雲を見て雨の予測ができます（スマホで雨雲レーダーも活用できます）。

畑の周りの雲を丁寧に（種類・高さ・季節など）観察し天気予報の解説や天気図の情報を勘案すると、少し先の天気の予測もできるようなものではないのでしょうか？

自分なりの天気予

報にぜひチャレンジしてみてください。ネット上には情報が盛りだくさんです。



鉢植え草花冬管理の考え方

土屋 照一

冬真只中の季節になりました。手持ちまたは新たに入手する鉢植え草花の冬の管理が気になります。今回は鉢植え草花の冬の管理についての基本的な考え方について書きます。

◆すでに栽培中の植物

各々の耐寒度はすでに経験から分かっているでしょうから今までの管理で良いでしょう。上手く冬越しできなかった種類については園芸書等で耐寒性の程度を確認しましょう。非耐寒性植物は寒さに対する強さ別に最低温度を保つようにしますが、秋の管理によってその程度は変わります。秋に成育をさせてしまったものは耐寒性が弱くなり、成育を止められたものは耐寒性が強くなります。露地で冬越しできるものは積雪による害が生じるものには対策が必要になります。

◆新たに入手する植物

観葉物はほぼ非耐寒性と思ってよいでしょう。花物は主に、①温室栽培の冬咲き種、②春咲き種の

促成物、③冬咲き種と早咲き種、

があります。①には、日本の夏に比べ日の短い環境(熱帯・亜熱帯、日本では冬)に咲く種類と、地中海気候や大陸西岸(ヨーロッパ)気候原産の植物があります。非または半耐寒性植物になります。②は半耐寒性または耐寒性ですが温室育ちなので無加温の室内や軒下で保護する必要があります。③は露地で乾燥に注意して管理すれば問題はありませぬ。入手時に耐寒性の程度を聞いておくことを勧めます。

◆水やりと肥料やり

基本的には共に控えます。シクラメンやプリムラのように成育しながら花を咲かせる種類には肥料やりが必要で、花が長く咲く種類でもカランコエやアザレアのように今あるツボミで咲き終わる種類では肥料は与える必要がありません。春の成育開始まで待ちます。温度が十分(十℃以上)保てる場合には水は成育期と同様に与えても良いでしょう。温度が保てない場合には水をかなり控えて乾燥気

味に保ちます。サイネリア、アザレアはしおれやすく、シクラメンは一度萎れると形がもとに戻らないので注意しましょう。

◆温度と日光

植物を含め生物は温度が上がるに従って呼吸によるエネルギー消費が急激に増えます。温度が高い場合には、エネルギーが十分生産できるように十分日光に当たります。十分な日光に当てられない場合には消耗を防ぐため可能な範囲で低温で管理します。低温に関して次の例があります。クンシランは低温(十〜五℃)を受けると花茎が十分伸びて開花しますが(図1)、低温を受けなれば花茎

は伸びずに葉の中で咲いてしまいます(図2)。

◆ウサギの付く植物

園芸植物から三つ紹介します。イネ科の丈夫な春まき一年草のウサギノシippo(ラグラス・図3)はドライフラワーとして利用できます。多肉植物ツキトジ(月兔耳・図4)とサボテンのキンエボシ(金烏帽子)の白棘種(バニーカクタス・図5)です。キンエボシは棘が刺さりやすいので取り扱い注意です。



図3



図4

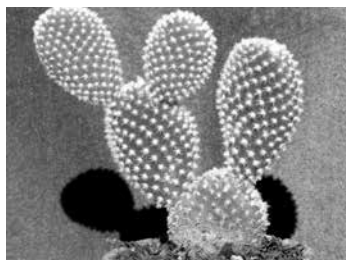


図5



図1



図2

お便り OTAYORI コーナー

毎月が楽しみです。少しの野菜を作っていますが、家庭菜園を参考にしています。

津幡町 水野 道代

「毎月が楽しみ」と言って頂けて編集局一同、俄然やる気が出ました！これからも楽しんでいただけるように頑張りますのでよろしくをお願いします。家庭菜園は何を作っていますか？寒さが厳しくなってきたので体調には気を付けて頑張ってくださいね。豊作を祈っています。

お天気の良い日は畑へ出るのが楽しくなっています。白菜は日に日に大きくなり、大根は太くなってくるので野菜と会話しています。

津幡町 中村 たつ子

11月はポカポカな陽気で気持ち良い日が続き、美しく染まった紅葉と青空がとても綺麗でした。あっという間に秋も終わり、月日が経つ早さを感じます。白菜や大根との会話、とても気になります。もし野菜たちが世間話をしていたら面白いですよ。一体どんな話をしているのか、ぜひ教えてください。

いろいろな種類の文章があり、楽しく読んでいます。特に家庭菜園が役に立ち実行しております。これからもよろしく申し上げます。かほく市 宮崎 澄子
ご愛読ありがとうございます。「はじめよう家庭菜園」は参考にされる方が多く、みなさん奮闘されています。農業だけでなく、家庭菜園も奥が深いですね。宮崎さん流の家庭菜園術はあるのでしょうか？成功談・失敗談などもお待ちしております。

高齢者の頭の体操として毎回頑張っていますが、今回は今までにない程、難しかったです。かほく市 小林 朝子
クロスワードクイズ頭の体操は本当に頭が鍛えられますよね。編集局一同も答え合わ

せをしますが、毎回苦戦しています。それでも、答えが解かった時のスッキリ感と達成感がたまりません。次回もクイズの挑戦、お待ちしております。お互いに諦めず答えを見つけ出しましょうね！

玉ネギの品種が沢山（7種類）あるんですね？オススメポイントを選定して、植えたいと思います。かほく市 田中 愛星
玉ネギの品種一覧表を見ると種類の多さに驚きましたね。品種名の由来も気になるところです。食卓の常備野菜としても必須の玉ネギ。沢山の収穫に期待が膨らみます。もし、分からない事があれば「JAグリーンかほく」に相談してくださいね。



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合がございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただきますいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりバノス編集局

川柳

石本よし一選

題「新」

秀

新米を食べて苦勞が報われる

山崎 直樹（上矢田）

評 米づくりの一年は、まだ肌寒い三月、もう苗作りから始まっている。ビニールハウスで保温をしながら、元氣な苗作りにハウスを開いたり閉じたり努力のつみ重ねである。田んぼに苗を植えるついで、今度は雑草が出ないよう水管理にも注意をはらったり、病害虫の防除にも気を配っている。毎日毎日田んぼを見回りながら、苦勞を重ねて収穫する新米である。食べてみるとふつくとおいしい香りを放つ。長い苦勞が報われた秋の食卓である。

佳作

新米の旨さ絶品塩むすび

山崎 洋子（横浜）

新聞は読者にとって知識源

堂川 武久（領家）

母の汗しむ新米の荷が届き

古林 照子（長柄町）

新米を食べて気になる体重計

福田 貞子（岩崎）

新幹線見える丘から手を振る子

吉田 順子（川尻）

入選

新米で押し寿し作り秋祭り

越野 郁夫（二ツ屋）

ご先祖に取れたて新米一番に

井田 宏子（井野河内）

新品はすべて名を書く八十路入り

松村小夜子（岩崎）

新品に目つりがしてたまる服

洲崎 昭子（太田）

新米にレッテル貼ってほほほ

前山優美子（太田）

新米で仕込む鯖ずしややわし

兼保 直美（潟端）

新しい出会い求めてバスの旅

藤沢 充子（瓜生）

新年の誓いもいつかどこへやら

永下 茂和（坂戸）

生まれたよスマホで対面新生児

瀬戸 恵子（二ツ屋）

農書読み新米畑の参考書

岡井 昭江（二ツ屋）

新鮮な食べ物いっぱい道の駅

池田ひろみ（夏栗）

ほかほかの新米進む玉子かけ

河合 雅子（津幡）

新米で作る笹鮎皆笑顔

澤本 昭子（内日色）

はさかけの新米炊いてゆるむほほ

宮本由紀子（宮坂）

炊きあがる新米おい目が覚める

川端 春美（狩鹿野）

新人生春が待たれるランドセル

高尾 弘子（上藤又）

新時代スマホの操作追いかける

田村 悦子（大根布）

新葉でコロナ禍変わる年となれ

小田 和子（兵庫）

三月号題 「多」三句マテ

● 締切り 一月十日必着

四月号題 「幸」三句マテ

● 締切り 一月十日必着

▲投句先▼

〒929-0326 河北郡津幡町字香堤寺ワ三

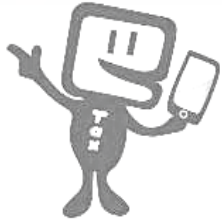
石本よし一宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。

金沢税務署からのお知らせ

令和4年分

確定申告は スマホで！



国税庁HPの「確定申告書
等作成コーナー」から、
いつでも申告できます！

確定申告



確定申告書等
作成コーナー

国税の納付はキャッシュレスがおススメ！

自宅や会社から、キャッシュレス納付が便利です。

- ◎振替納税
- ◎インターネットバンキング
- ◎ダイレクト納付
- ◎クレジットカード納付

NEW◎スマホアプリ納付
(令和4年12月から)



詳しくはこちら

青色申告決算書や収支内訳書もスマホで
作成できます！（令和5年1月から）



事業・農業・不動産
所得がある方も使い
やすくなりました。



申告納税

所得税および復興特別所得税・贈与税

令和5年 **3月15日(水)** まで

消費税および地方消費税(個人事業者)

令和5年 **3月31日(金)** まで

確定申告に関する疑問は
AIチャットボットに、
お気軽にご相談ください



国税庁 ふたば



第9回 理事会だより

令和4年11月29日(火)開催

●審議事項

- 第1号議案 津幡カントリーエレベーター屋根外壁等改修工事について
- 第2号議案 土地の賃貸借契約締結について
- 第3号議案 理事と組合との契約承認（購買取引）について
- 第4号議案 令和4年産大豆仮渡金について

●報告検討事項

- (1) 令和4年10月末事業概況について
- (2) 令和4年度内部監査品質評価結果の報告について
- (3) 半期情報の開示（ディスクロージャー）について
- (4) 下期賞与支給について
- (5) 年末年始業務予定について
- (6) その他

支店活性化委員から、こんにちは！

地域の方に喜んでもらえる活動を

津幡東支店活性化委員の上野 誠です。

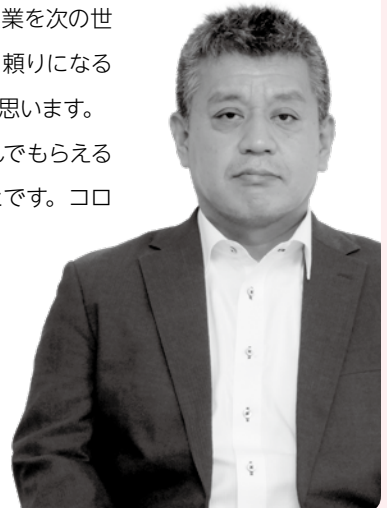
私の暮らす津幡東管内は、田んぼが多く青々とした景色がとても綺麗なところですよ。

私自身も営農組織に所属し、稲作に携わっていますが、後継者不足・担い手不足の問題が身近に迫ってきて感じています。将来の地域農業を次の世代に繋いでいくためにも頼りになるJAであり続けてほしいと思います。

また、地域の方に喜んでもらえる活動も大切で必要なことです。コロナ禍の中でもできる活動を支店とともに考え、地域が盛り上がるよう取り組んでいきたいです。

津幡東支店活性化委員

上野 誠



令和4年～令和5年

年末年始 営業時間のご案内

■年末年始営業時間のご案内

年/月	日	曜日	本店・支店	給油所		自動車センター	農機センター 配送センター LPガスセンター	JAグリーン かほく			
				津幡セルフSS	宇ノ気SS						
令和4年 12月	28	水	8:30～ 17:30	7:00～ 21:30	7:30～ 19:30	8:30～ 17:30	8:30～ 17:30	8:30～ 18:30			
	29	木									
	30	金									
	31	土	休業		7:30～ 18:00	休業	休業	休業			
令和5年 1月	1	日	休業	休業	休業	休業	休業	休業			
	2	月		8:00～ 18:00					休業	休業	休業
	3	火									
	4	水	8:30～ 17:30	7:00～ 21:30	7:30～ 19:30	8:30～ 17:30					
	5	木									
	6	金									
	7	土	休業			休業					
	8	日			8:00～ 18:00	休業	休業		8:30～ 18:30		

■年末年始ATM営業のご案内

通常通り営業いたします。

■その他サービス

JAネットバンク サービス	個人ネットバンク	令和5年1月1日は休止となります。 令和5年1月2日～3日のパソコン、携帯電話、スマートフォン等を利用したサービスは、8:00～19:00までとなります。
	法人ネットバンク	令和5年1月1日～3日まで休止となります。

※個人ネットバンクは、お取引内容によってお取扱い時間が異なります。